



駿河区 7期 近藤光男

こんにちは近藤光男です。
会派広報をお届けします。

今般の大きな政治環境の変化により、今後の展開によつては本市の行政運営にも重大な影響が及ぶことが懸念されます。こうした中でも市民に直結した行政サービスを提供している本市の市政運営にいささかの停滞が生ずる事も許されません。私も自民党市議団といたしましては、「魅力ある静岡市の都市づくり」に向けて、市政のあらゆる分野について日々議論を重ね、調査・研究を進めてまいりますので、議員団の諸活動に一層のご理解とご支援を賜りますように宜しくお願い致します。

このまちに活かせる！



自民党市議団研究部会の紹介

コミュニティグループ

●対応部局／生活文化局

我が国の人々は、経済の高度成長期を境に、地域社会への関心を急速に薄め、地域との結びつきを弱めてきた。このような事情は、本市でも同様である。しかしながら、通気福祉、地域防災・安全、地域の環境、近隣商業、地方財政困窮、町内会長自治会長のなり手不足、高齢化、団塊の世代の大量退職等々、こんにちの地域社会への関心を取り戻し、主体的参加のもとに新しい地域社会、すなわちコミュニティを再建していくことが不可欠である。

このグループでは、
次のような政策課題を調査研究する。

- 1 地域社会で何が課題となっているのか
- 2 課題をどう解決してきたのか、あるいはしてないのか
- 3 市の町内会、自治会の現状と問題点
- 4 コミュニティづくりの現状、リーダーの状況
- 5 近所の底力の成功例の把握
- 6 市のコミュニティはどうあるべきか

セーフティと充実グループ

●対応部局／保健福祉子ども局

我が国は人口減少社会を迎えているのを軸をーにして、市場原理の国際化が進んでいる。後進国の安い王道力により、生産可能な製品の製造やサービスに従事する日本の労働者の賃金は、限りなく後進国のそれに近づく。また、企業内では労働力の外部発注による固定費の節減が進み、正規雇用の労働者数は激減していく。そうして格差社会はますます進行していくこととなる。今は、我が国の民力は明らかに弱体化している。活力ある社会は、万が一のときのセーフティネットがあることで実現することは、終身雇用が行われていた時代におけるモーレル社員の輩出や結果としての経済の長期的成長などで明らかである。

このグループでは、次のような本市に効果的なセーフティネットはいかにあるべきかを調査研究する。

- 1 効果のある子育て支援策の研究。従来型の総括
- 2 効果のある健康長寿策（PPK）の研究
- 3 外国人労働者の受け入れに伴う課題の研究
- 4 民間特養の調整区域への立地促進策の研究

特色ある基礎教育グループ

●対応部局／教育委員会

ゆとり教育への反省から、また、国際化への要請から、従来型の基礎教育が変わろうとしている。しかし、幼少期にこそ詰め込み教育は必要であり、すべての志向の基礎になる国語力や算数能力の基本（例えば九九）を、この時期にきちんと教育していくことが重要である。また、道徳教育・弱者への思いやり教育なども、今後の高齢化社会を展望すると、必要不可欠な科目となる。小学校への英語の導入以前に行わなければならないことはたくさんある。

このグループでは、次のような本市が
独自色を出せる基礎教育について調査研究する。

- 1 熱血教師塾について
- 2 基礎教育の現状について
- 3 静岡型基礎教育の可能性
（例えば、「市の小学生は全員九九ができる」など）
- 4 静岡型道徳・思いやり教育の可能性
（例えば、福祉施設へのボランティア経験の必修化など）

120万都市への飛躍検討グループ

●対応部局／経営企画局

富士川から大井川までの静岡都市圏は120万人を擁し、日常的な住民の生活圏をーにしている。今後の道州制などを展望すると、いつまでも県都であるからと安住していることはできない。そのためにも静岡都市圏の一体化が長期的な本市の都市戦略になる。

このグループでは、
次のような政策課題を研究する。

- 1 静岡都市圏の実態
- 2 交流団体の現状
- 3 市議会、町議会の動向
- 4 経済団体の動向
- 5 働き掛けの戦略立案（当局との連携）



コンパクト・デザインシティ建設グループ

●対応部局／経済局・都市局

世界的な経済不況や我が国の人口減少を踏まえると、本市のような地方都市が生き残っていくためには、都市の構造をコンパクトに再編するとともに、年を支える地域産業を付加価値の高いものに転換していくことが求められている。そこで、東静岡地区の開発の在り方、LRTや自転車活用などを切り口にしたコンパクトシティの推進や本市の伝統的地場産業の優れた技術力やデザイン力を一層強化していく方策などが研究課題となる。

このグループでは、次のような政策課題を調査研究する。

- 1 地場産業の実態
- 2 後継者の育成や確保の実態
- 3 デザイン工房都市の成功例の調査
- 4 地域経済の付加価値づけの方策
- 5 東静岡地区の開発の在り方
- 6 LRT,自転車をまちづくりに活用する方策



- 市議会9月定例会では、平成20年度各種会計の決算認定のほか、雇用創出や持続可能な地域経済社会の構築を目指した「グリーンニューデール基金」の設立や緊急経済対策として住居を失う恐れのある離職者の就職支援を目的とした住宅手当等の予算など市長提出の40件の議案を審議し全てを全会一致で賛成多数で可決し、閉会しました。
- 自民党市議団の主な質問内容
- 市長の政治姿勢
- 市長マニフェストについて
- 中山間地振興とその財源確保
- 市の魅力づくり
- 市の財産「桜えび」をPR
- お茶を活用したツーリズム
- 安心・安全・便利
- 自主防災組織について
- 商店街の空き店舗対策
- 少子・高齢化・福祉教育
- 人口減少に対する取り組み
- まちづくり
- 長沼地区の渋滞解消
- 日の出押切線の大坪アンダーパス



9月
議会の
要約

Click!

私たちの会派の活動内容を下記のホームページでご覧になれます。

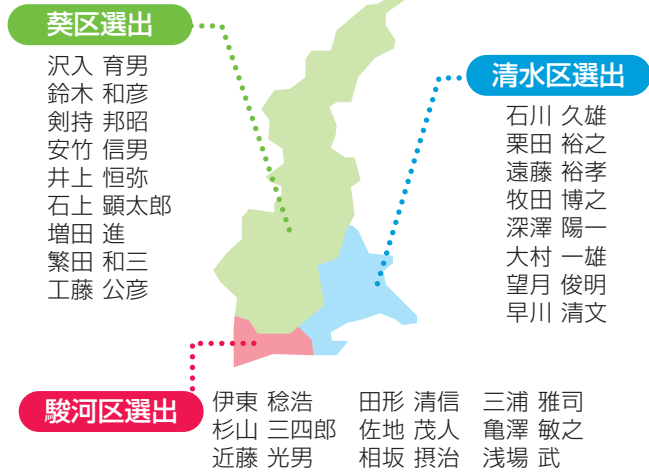
<http://shizujimin.web.imfoseek.co.jp>

●議員紹介●調査研究活動●議会活動●政策提言●広報誌●ニュース●お知らせ等々

身近な議員の活動状況が覗けます。ぜひ一度クリックしてみてください。

■発行責任者／自由民主党静岡市議団
■広報担当／大村・望月・早川・工藤
〒420-0853
静岡市葵区追手町5番1号
TEL.054-254-2111(内線4511)

自由民主党 静岡市議団 会派26名の紹介



駿河区 7期 近藤 光男

ともに築こう
未来(あした)の静岡を！

○みどり豊かな自然と人が共生し、活力あるまちを！
○二峰六宿の連携で観光しずおかの推進を！
○茶業の振興、有害鳥獣被害対策の充実、地場産業の支援を！
○家庭、学校、地域の連携で心豊かな教育、福祉の充実を！
誠心誠意力を合せ取り組みます。

駿河区 9期 伊東 稔 浩

小さな声にも耳を傾け、
行政に提言実行を

■昭和五十年市議会議員初当選
四期 議会運営委員会委員長
五期 静岡市議会副議長
自民党議員団幹事長
自民党議員団会長
六期 第九十代静岡市議会議員
八期 政令市初代静岡市議会議員
全国市議会議長会副会長
会派「静政会」議員団会長

葵区 8期 沢入 育男

子供は宝
お年寄りには知恵袋

子育て世代に対する経済的負担の軽減や豊かな心を持つ人材の育成を行います。
スポーツや文化イベントを通して人の集まる輪を創ります。
地元根ざした文化・産業を通して「わがまちしずおか」を再発見し地域の輪を広げます。

葵区 8期 鈴木 和彦

責任ある政治！
論より結果！

来年度より第二次総合計画が始まる大事な年、行財政改革を柱に納税者の立場に立つて政治を推進してまいります。国の政権が変わったとしても、地方は地方の目標があり、住んでいる人々の要望に応えていく責任があります。応援して下さい。

葵区 8期 剣持 邦 昭

目指せ、世界一住み良い
安心安全環境都市

日本の縮図と言われる静岡市。美しい森と澄んだ水、輝く海原、静岡市の財産です。この自然を大切に守り育て、次世代の引き継ぐ事は私達の責任であります。気候温暖で豊かな産業を育み、文化が薫る、交通便利な静岡市に大勢の人が訪れる街づくりを目指します。

駿河区 7期 杉山 三四郎

限らない夢に向って
新たな意欲

「子どもからお年寄りまで、みんなの幸せを！」をモットーに地域の皆さんが、安心で安全に暮らせる活力ある駿河区づくりを目指します。
静岡市民が生きいきとした日々を送り将来に夢と希望が持てる「政令指定都市静岡」を実現する事が私の夢です。

清水区 5期 石川 久雄

清水区選出の石川久雄です。
合併七年目です。
これからも、
静岡市民と共に
より良い市政づくりに
邁進いたします。

葵区 5期 安竹 信男

五期にして
新たな思い！

吉田茂の座右の銘に「吾舟の魚支流に泳がず」とある。その意は「舟を呑み込む程大きい魚は小さな支流を泳いでいない」とのこと。
政治は将来を語るべきだ。豊さの中で、あまりにも利己に動く小さな活動を反省し、初心の壮志を今一度……。

清水区 4期 栗田 裕之

市民の目線・小さな声に
応えていきます

(1)地球温暖化防止をすめ全国一をめざす。
(2)LRT路面電車を清水区に走らせ活性化をはかる。
(3)一人一スポーツを完全実施して全国一をめざす。
(4)農業を盛んにし、食料の自給を成し遂げる。

駿河区 4期 田形 清 信

日本一住みよい静岡
皆さまと共にめざす

地域産業の活性化
災害に強い街づくり
お年寄りに優しい街づくり
子育て支援
市民一スポーツで 健康

葵区 4期 井上 恒 彌

希望と緑のまちづくり
安全、安心なまちづくり

・市民参画社会の推進をする
・教育、福祉の充実を進める
・安定した財源の確保をする

葵区 4期 石上 顕太 郎

夢は必ず実現する！
元氣な静岡を作ろう

夢に向って汗を流す人は、年齢・性別を問わず美しく輝いて見える。若者が夢をもって仕事や勉強やスポーツに汗を惜しまない社会を大人は作らなければならぬ。
日本の未来が躍動感の溢れる社会になるために、元氣な静岡市作りに頑張ります。

葵区 3期 増田 進

青少年の健全育成を
推進しよう

次代を担う青少年の健全育成の為に「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進を呼びかけております。
すでに実践中の学校も何校もあり、将来に向かって心身の成長が期待できるものと確信しております。

駿河区 3期 佐地 茂 人

この街が好きです。

1、福祉・教育・環境をやる。
子どもに強さといきめく力をつけた。学力の格差解消とスポーツ教育。自ら出来るもったいないと静岡全体の環境保全。
2、財政では、削減する予算、新たな財源の研究。
3、議員自らが意識の向上、地方ががんばる議会活性化。

清水区 3期 遠藤 裕 孝

希望と誇りの
持てるまち静岡！

私たちの郷土は、海、山、川と素晴らしい自然に恵まれ、世界に名だたる清水港、そして全国に誇れる観光とスポーツ、生涯学習のまちです。
市民一体となって、国際海洋観光都市を目指し、精一杯全力投球して行きます。

駿河区 3期 相坂 摂 治

現場主義、政策本位

三期目を迎えて早半年が過ぎましたが、課題は山積しています。議員本来の役割、責任を見直し、徹底的に現場主義、そして政策本位の気持ちで大切にしていきます。
現場の汗を普遍化する作業、それが政治だと、私は信じています。党の精神、この街の豊かさ、そしてこの国のかたち。私は守りたいと思っています。

駿河区 2期 三浦 雅 司

率先垂範

米飯を食べ味噌汁を飲む、日本茶を飲む、自転車に乗る、朝早く起きて時速6キロで一時間歩く、通学児童に挨拶をする、児童を叱る、私も政治家？のはしくれなので、良いと思え、国や地域の為に良いことなら率先して実行する。出来なくなったらやめよう。

駿河区 2期 亀澤 敏 之

安心 安全 快適
街づくりを目指して

地域の皆様が安心して、安全な又快適な生活ができる様に二期目四年間、精一杯議員活動を行う所存です。地域の皆様のご協力をいただき、地域の力がつくように、又地域の活性化を進めるように、地域と行政議会が一体となつてまいりたいと思います。

駿河区 2期 浅場 武

初心忘れず

私たちを取り巻く社会環境は大きく変貌しようとしております。将来にわたり夢と希望が持てる安心で安全な街づくり急務であり「ここに住んでいてよかった」と実感できる生活空間を、次の世代に引き継ぐことが私たちの使命だと強く感じております。地域・生活者の目線にたつて初心を忘れず今後も活動してまいります。

葵区 2期 繁田 和 三

中山間地域こそ
静岡市の原点!!

自然環境を重視する市民の目線が北上してきました。
政治環境が大きく変化する中で、私は市民生活が停滞することなく、安全で安心な活力ある豊かなまちを創るため、身近な中山間地域から市域全体の均衡ある発展を目指して全力投球してまいります。

清水区 2期 牧田 博 之

翔け静岡市、
めざせ国際海洋文化都市

今年度静岡市は5年後に向けた第2次総合計画を策定します。市民が今最も求めているものは何か、より深く先を見えた見地から市の進むべき方向性は何か。市民の皆さんの参画をお願いいたします。議会議員としても責任持つて策定に関わります。

清水区 2期 深澤 陽 一

夢のあるまちは、
市民の活力から

様々な話が景気の悪さで始まる昨今、市民の気持ち、そして実体に活力を出さなければならぬ使命があると感じています。その為に、市民の声を傾け、皆さんが共感できる企画を提案していきたくと考えています。夢のあるまちづくりに取り組みます。

清水区 1期 大村 一 雄

市民の声とともに

37年間の行政経験を活かし、市民が生き生きとしたまちになるよう、市民一人ひとりの声を大切に、スピード感を持ち、市民の目線で、市民の立場で、考え、行動し、静岡市が全国に誇れる都市になるよう、皆様と一緒に築いてまいります。

清水区 1期 望月 俊 明

頑張る静岡活きる町、
熱い情熱、協働の力

行政の主役はまさに住民。まちづくりは「私たち市民一人ひとり」が行政にどう関わっていくかで決まる。とかく私たちは行政を頼り、行政の責任とするが、まずは自分たちに何ができるかを考え、市民行政協働の住民総参加のまちづくりをすすめます。

清水区 1期 早川 清 文

新しい感性
力強く前へ！

こんにちは、出身は熊本です。自然環境に恵まれた、この静岡(清水)に落ちついて22年、家族は妻と3男1女の6人家族です。東に霊峰富士を望み東海道が目の前にある。子供の頃映画で見た映像、そんな中で地域の皆さんと街づくりに係われるのは、幸せです。

葵区 1期 工藤 公 彦

この街が好きだから
この街を守りたい！

市民の気持ちを市民の目線で感じたい、話し合い市政に活かしてゆきます。
子供や孫の時代に「素晴らしい街」と言われるために、いろいろなアイデアを活かし、都市計画の専門知識で明確な将来ビジョンを持って街づくりを実行してゆきます。

静岡市の概要

静岡市の面積 1,411.82 Km²
葵区の面積 1,073.32 Km²
駿河区の面積 72.89 Km²
清水区の面積 265.61 Km²

住民基本台帳人口

総数:718,623人
男:350,479人
女:368,144人
世帯数:288,140世帯

〔平成21年3月31日現在〕